

# 総務常任委員会報告



案は、地方税法等の一部を改正する法律が、来年1月1日から施行されることに伴い、阿蘇市税条例の一部を改正するものです。」との補足説明があり、審議の結果、原案のとおり可決すべきものと決いたしました。

多目的トイレに洋式が設置してありますので、今回は、女子トイレの、2ヶ所のうちの1ヶ所を、和式から洋式に変えます。

## 総務課所管分

**問** 消防施設費についてだが、申請があがっ

たところを、順番に整備していると思うが、現在は、どのくらい申請があっているのか。また、消防施設の老朽化により、補修等の要望をすれば、その都度、対応できるのか。

**答** 格納庫、詰所にしましては、現在のところ、今回補正にあげました、中通5分団2部1班の消防ポンプ小屋、格納庫1ヶ所だけです。また、新たに要望があれば、その都度、現地の状況を確認

し、検討したうえで対応していきます。

以上のような審議を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

**認定第1号 平成25年度阿蘇市一般会計歳入歳出決算の認定について**

## 波野支所所管分

## 税務課所管分

をお持ちでない方といた、高齢者の方がほとんどです。新たな利用者の開拓というところが課題になってきますが、こちらとしましても、ことあるごとに福祉バスの存在というものを知を、さらに図っていきたいと考えております。

今期、第5回定例会において、総務常任委員会に付託されました案件は、議案5件、認定5件、請願1件であります。その主な審議の経過と結果は次のとおりです。

**議案第76号 平成26年度阿蘇市一般会計補正予算について**

## 内牧支所所管分

**議案第70号 阿蘇市税条例の一部を改正する条例の制定について**

税務課長より、「本

**問** 総合センターの屋外トイレを洋式に変えるということだが、何ヶ所くらい変わるのか。

**答** 男女、両方のトイレを洋式に変えようかとも考えましたが、



中通の移転対象ポンプ小屋

**問** 波野地区福祉バス運行事業についてだが、今後の課題として、利用者が固定化しているとのこと、増える見込みというのも難しいところがあると思うが、今後、どのように考えているのか。

**答** バスと言いましても、今は、保育園バスとして利用しています、ワゴン乗用車で運行しております。利用者は、現状としまして、交通手段のない方、車

**問** 昨年度の市税の不納欠損額が約4700万円、収入未済額が3億9600万円となっている。徴収の方法等、いろいろ考えてやっていると思うが、その効果は、前年に対してどうか。

**答** 昨年度と比べ、収納額は1億5900万円ほど増加しております。現在、県と阿蘇郡市とで、併任徴収の協定を結んでおりますが、これにつきましては、搜索、公売会等を

合同でやっており、その効果は非常にあがっており、それと同時に、職員一人一人のスキルも上がってきていると考えております。

## 総務課所管分

合同でやっており、その効果は非常にあがっており、それと同時に、職員一人一人のスキルも上がってきていると考えております。

### 問 地籍調査事業

で、多くの年数を要することは明らかであるが、あとのくらいかかるのか。また、進捗状況は。

### 答 地籍調査事業

につきまして、調査面積345.62kmのうち、完了面積は209.49kmで、約60.6%調査を終えている状況です。旧阿蘇町地区におきましては完了ということで、波野地区におきましては、現在23%、一の宮地区におきましても23%が完了しており、今後、進捗率からいきますと、波野地区であと約21年、一の宮地区で約31年かかる見通しとなっております。

### 問 除雪作業助成事業

業についてだが、今、日本全国だけでなく、世界中が異常気象で、昨年、阿蘇市でも大雪被害に見舞われたが、今年はずっと激しく降るおそれもあり、ライ

フラインの欠如というようなことが懸念される。本事業の今後の取り組み等にもあるように、作業中の事故や機械の故障への対応等、早めに対策を練るなどして、しっかりとした施策が必要となってくると思う。その辺りの市としての考えは。

### 答 予防的避難も考慮

に入れ、早め早めの対応を考えます。

### 意見 全国で阿蘇の

予防的避難は非常に高い評価を受けている。そういった中、早め早めを心がけ、是非、大雪に対するしっかりと

した施策を立ち上げていただきたい。

## 財政課所管分

### 問 地方バスの運行

についてだが、河陰内牧線のバスの本数が少なくなっている。この地域では、乗合タクシーも運行されているが、地元の方の利用は少ない。例えば、観光客が乗合タクシーを利用することは可能か。また、今後、利用できるようになる可能性はあるか。

### 答 現在のところ、

乗合タクシー運行補助事業の趣旨から申しますと、住民の方へのサービスという部分が前提となりますので、現段階では、観光客の方の利用は考えておりません。

### 問 元氣臨時交付金

基金積立事業だが、この8億9500万円というお金は、全部、充

当されたのか。

### 答 基本的に元氣臨

時交付金は今年度ですべて使いきってしまうという事業です。ただ、公営企業につきましては、繰出金として出します。その時点で、事業が完了したとの取り扱いになり、水道事業に繰出す約3億円の部分だけは事業として、27年度までかかります。他の事業は、すべて今年度で終了と義務づけられております。

このような審議を経た結果、本案は原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

請願第1号 集団的自衛権行使を容認する閣議決定の撤回を求める意見書提出についての請願書について

### 意見 本案について

は、国会では閣議決定なされた。しかし、そのなかでも、まだ中身

については、国会議員そのものも不一致というところで、決定づけてはないと考える。委員会としても、採択・不採択と決定づけるのはおかしい気がする。

### 意見 各報道機関が

出している世論調査等の資料では、国民の意見も相当な違いが出ている。それと、説明不足ということもある。今から国会で審議されるのだから、閣議そのものの決定については、閣僚が決めることで、国民に対してはこれから説明をし、まとめていくことだと思う。とりあえず現段階で、採択するというのは、どうかと考える。

### 意見 本請願の文面

に、『解釈改憲を強行した』とあるが、閣議決定は、憲法9条の枠内で自国を守るための自衛措置の限界についての解釈の見直しに過ぎず、それを『解釈改

憲』というのはおかしいのではないか。

### 意見 この問題は国

の政策なので、これからは国会でさらに議論される。私たちはそれを見守っていくべきである。本案に関しては、そういう観点からも保留にすべきではないか。

このような審議を経て、挙手による採決の結果、本案は保留にすべきものと決定いたしました。

以上が、総務常任委員会に付託されました案件についての報告です。

